

◆がん医療(がん医療の提供) 評価指標◆

県の指標

委員追加指標

国の指標

資料3-1

施策の柱	個別施策アウトプット		中間アウトカム(個別目標)	中間アウトカム指標	分野別最終アウトカム(個別目標)	最終アウトカム指標																					
	インプット(資源・取組)	個別施策アウトプット(結果)指標																									
1)がん診療体制の充実	<p>新奈良県総合医療センターの整備</p> <p>南和の救急病院(急性期)の整備</p> <p>がん診療体制の検討、地域がん診療連携支援病院のあり方や指定要件についての検討</p>	<p>新奈良県総合医療センターの開設 1</p> <p>南和の救急病院(急性期)の開設 2</p> <p>地域がん診療連携支援病院の増加 3</p> <p>悪性腫瘍手術の実施件数(a) 4</p> <p>放射線治療(対外照射)の実施件数(a) 5</p> <p>外来化学療法の実施件数(a) 6</p> <p>放射線治療専門医数の増加(a) 7</p> <p>化学療法専門医数の増加(a) 8</p> <p>がん化学療法看護認定看護師が配置されている拠点病院の割合A26a(a, C) 9</p> <p>がん専門薬剤師又はがん薬物療法認定薬剤師が配置されている拠点病院の割合A26b(a, C) 10</p> <p>放射線治療部門に専任看護師が配置されている拠点病院の割合A26c(a, C) 11</p>	(1) チーム医療の体制が整備されている	<p>がん診療連携拠点病院におけるチーム医療の整備状況(a) 1</p> <p>横断的な医療チームによるがん治療サポート体制がある拠点病院の割合A24a(a) 2</p> <p>化学療法で院内登録レジメン制度を運用している拠点病院の割合A9(a) 3</p> <p>短期病後成績の反映 →どのような病名に(DPC:ICD10)どのような手術(Kコード)をして術後何日目に退院したか(保険請求) 4</p>	(1) 安心で質の高い医療が提供できている	<p>患者・家族満足度調査(県18) 12</p> <p>5年生存率(H28地域がん d) 13</p>	<p>①医師による診療・治療内容に満足している人の割合 ②医師との対話に満足している人の割合 ③診断や治療方針について、自分の疑問や意見を十分に伝えられた人の割合</p>																				
	<p>チーム医療体制の整備、放射線治療や化学療法に携わる専門的な医療従事者の適正配置と育成</p>	<p>がん化学療法看護認定看護師が配置されている拠点病院の割合A26a(a, C) 9</p> <p>がん専門薬剤師又はがん薬物療法認定薬剤師が配置されている拠点病院の割合A26b(a, C) 10</p> <p>放射線治療部門に専任看護師が配置されている拠点病院の割合A26c(a, C) 11</p>		(2) 各療法の更なる質の向上ができています		<p>抗がん剤のミキシングを100%薬剤師が担っている拠点病院の割合A21a(a) 5</p> <p>化学療法チーム医療の抗がん剤暴露対策をしている拠点病院の割合(a, 県11) 6</p>	(2) 安全な医療が提供できている	<p>拠点病院における手術・化学療法クリティカルパスのバリエーション実施状況A11b(a) 14</p> <p>がん治療で生じた安全問題を検討している拠点病院の割合A11c(a) 15</p> <p>拠点病院における5大がん患者の術後30日以内の死亡率A14(c, c) 16</p>																			
	<p>放射線療法や化学療法等のがん医療に携わる人材の専門性の醸成</p>	<p>化学療法チーム医療の抗がん剤暴露対策整備状況(a, 県11) ①暴露対策マニュアルの策定 ②点滴静注による抗がん剤投与時における閉鎖系回路の使用率 ③点滴静注用抗がん剤における安全キャビネット使用率(目標100%) ④点滴静注用抗がん剤の薬剤師による調剤(ミキシング)比率(目標100%) 12</p> <p>専門看護師、認定看護師の育成 13</p> <p>放射線療法の病院間での連携推進 14</p> <p>化学療法について人材育成、病院間での連携方策の検討 15</p> <p>手術実施体制、病理診断体制、リハビリテーションの実態把握と必要な施策の検討 16</p> <p>拠点病院に入院中のがん患者でリハビリテーションを受けた患者の割合A41a(C) 17</p> <p>医科歯科連携による口腔ケアの推進 18</p> <p>小児がん患者やその家族の支援のあり方や長期フォローアップ体制等について検討 19</p>				(3) 地域で医療連携が推進されている		<p>がん患者の退院カンファレンス等、がん診療病院から何らかの連絡のあった施設の割合A31(i) 7</p> <p>医科歯科連携がとれている拠点病院の割合(a) 8</p>	(3) 地域で医療連携が構築されている	<p>県内のがん診療連携拠点病院の県民治療カバー率(d) 17</p> <p>患者体験調査 問14(h) 18</p>	<p>○病院から診療所・在宅医療へ移った際、病院での診療方針が診療所・訪問看護ステーションに円滑に引き継がれたと思いませんか?</p>																
	<p>専門看護師、認定看護師の育成</p>	<p>がん化学療法看護認定看護師が配置されている拠点病院の割合A26a(a, C) 9</p> <p>がん専門薬剤師又はがん薬物療法認定薬剤師が配置されている拠点病院の割合A26b(a, C) 10</p> <p>放射線治療部門に専任看護師が配置されている拠点病院の割合A26c(a, C) 11</p>						(4) 患者にとってわかりやすく提示できる体制が整備されている		<p>通院・入院中のがん患者満足度(県18) ①がん情報についての充実度 9</p> <p>セカンドオピニオンの説明を受けた患者の割合A19a(県18) 10</p> <p>妊孕性温存に関する情報が提供された40歳未満のがん患者の割合A18e(h) 11</p>	(4) 病院の診療機能について、十分な情報提供を受けている	<p>通院・入院中のがん患者満足度(県18) 19</p> <p>患者体験調査 問9・問35(h) 20</p>	<p>①「がん」と治療を決めるまでの間、医師、看護師、他の医療スタッフは治療についてあなたが欲しいと思った情報を提供しましたか? ②あなたは、自分が思うような日常生活を送るのに必要な情報を得られていると思いますか?</p>														
	<p>放射線療法の病院間での連携推進</p>	<p>化学療法Webカンファレンスの実施回数 15</p> <p>手術実施体制、病理診断体制、リハビリテーションの実態調査の実施 16</p> <p>拠点病院に入院中のがん患者でリハビリテーションを受けた患者の割合A41a(C) 17</p> <p>医科歯科連携による口腔ケアの推進 18</p> <p>小児がん患者やその家族の支援のあり方や長期フォローアップ体制等について検討 19</p>								(4) 患者にとってわかりやすく提示できる体制が整備されている		<p>がん患者の退院カンファレンス等、がん診療病院から何らかの連絡のあった施設の割合A31(i) 7</p> <p>医科歯科連携がとれている拠点病院の割合(a) 8</p>	(4) 病院の診療機能について、十分な情報提供を受けている	<p>通院・入院中のがん患者満足度(県18) 19</p> <p>患者体験調査 問9・問35(h) 20</p>	<p>①「がん」と治療を決めるまでの間、医師、看護師、他の医療スタッフは治療についてあなたが欲しいと思った情報を提供しましたか? ②あなたは、自分が思うような日常生活を送るのに必要な情報を得られていると思いますか?</p>												
	<p>化学療法について人材育成、病院間での連携方策の検討</p>	<p>化学療法Webカンファレンスの実施回数 15</p> <p>手術実施体制、病理診断体制、リハビリテーションの実態調査の実施 16</p> <p>拠点病院に入院中のがん患者でリハビリテーションを受けた患者の割合A41a(C) 17</p> <p>医科歯科連携による口腔ケアの推進 18</p> <p>小児がん患者やその家族の支援のあり方や長期フォローアップ体制等について検討 19</p>										(4) 患者にとってわかりやすく提示できる体制が整備されている		<p>通院・入院中のがん患者満足度(県18) ①がん情報についての充実度 9</p> <p>セカンドオピニオンの説明を受けた患者の割合A19a(県18) 10</p> <p>妊孕性温存に関する情報が提供された40歳未満のがん患者の割合A18e(h) 11</p>	(4) 病院の診療機能について、十分な情報提供を受けている	<p>通院・入院中のがん患者満足度(県18) 19</p> <p>患者体験調査 問9・問35(h) 20</p>	<p>①「がん」と治療を決めるまでの間、医師、看護師、他の医療スタッフは治療についてあなたが欲しいと思った情報を提供しましたか? ②あなたは、自分が思うような日常生活を送るのに必要な情報を得られていると思いますか?</p>										
	<p>手術実施体制、病理診断体制、リハビリテーションの実態把握と必要な施策の検討</p>	<p>化学療法Webカンファレンスの実施回数 15</p> <p>手術実施体制、病理診断体制、リハビリテーションの実態調査の実施 16</p> <p>拠点病院に入院中のがん患者でリハビリテーションを受けた患者の割合A41a(C) 17</p> <p>医科歯科連携による口腔ケアの推進 18</p> <p>小児がん患者やその家族の支援のあり方や長期フォローアップ体制等について検討 19</p>												(4) 患者にとってわかりやすく提示できる体制が整備されている		<p>通院・入院中のがん患者満足度(県18) ①がん情報についての充実度 9</p> <p>セカンドオピニオンの説明を受けた患者の割合A19a(県18) 10</p> <p>妊孕性温存に関する情報が提供された40歳未満のがん患者の割合A18e(h) 11</p>	(4) 病院の診療機能について、十分な情報提供を受けている	<p>通院・入院中のがん患者満足度(県18) 19</p> <p>患者体験調査 問9・問35(h) 20</p>	<p>①「がん」と治療を決めるまでの間、医師、看護師、他の医療スタッフは治療についてあなたが欲しいと思った情報を提供しましたか? ②あなたは、自分が思うような日常生活を送るのに必要な情報を得られていると思いますか?</p>								
	<p>医科歯科連携による口腔ケアの推進</p>	<p>化学療法Webカンファレンスの実施回数 15</p> <p>手術実施体制、病理診断体制、リハビリテーションの実態調査の実施 16</p> <p>拠点病院に入院中のがん患者でリハビリテーションを受けた患者の割合A41a(C) 17</p> <p>医科歯科連携による口腔ケアの推進 18</p> <p>小児がん患者やその家族の支援のあり方や長期フォローアップ体制等について検討 19</p>														(4) 患者にとってわかりやすく提示できる体制が整備されている		<p>通院・入院中のがん患者満足度(県18) ①がん情報についての充実度 9</p> <p>セカンドオピニオンの説明を受けた患者の割合A19a(県18) 10</p> <p>妊孕性温存に関する情報が提供された40歳未満のがん患者の割合A18e(h) 11</p>	(4) 病院の診療機能について、十分な情報提供を受けている	<p>通院・入院中のがん患者満足度(県18) 19</p> <p>患者体験調査 問9・問35(h) 20</p>	<p>①「がん」と治療を決めるまでの間、医師、看護師、他の医療スタッフは治療についてあなたが欲しいと思った情報を提供しましたか? ②あなたは、自分が思うような日常生活を送るのに必要な情報を得られていると思いますか?</p>						
	<p>小児がん患者やその家族の支援のあり方や長期フォローアップ体制等について検討</p>	<p>化学療法Webカンファレンスの実施回数 15</p> <p>手術実施体制、病理診断体制、リハビリテーションの実態調査の実施 16</p> <p>拠点病院に入院中のがん患者でリハビリテーションを受けた患者の割合A41a(C) 17</p> <p>医科歯科連携による口腔ケアの推進 18</p> <p>小児がん患者やその家族の支援のあり方や長期フォローアップ体制等について検討 19</p>																(4) 患者にとってわかりやすく提示できる体制が整備されている		<p>通院・入院中のがん患者満足度(県18) ①がん情報についての充実度 9</p> <p>セカンドオピニオンの説明を受けた患者の割合A19a(県18) 10</p> <p>妊孕性温存に関する情報が提供された40歳未満のがん患者の割合A18e(h) 11</p>	(4) 病院の診療機能について、十分な情報提供を受けている	<p>通院・入院中のがん患者満足度(県18) 19</p> <p>患者体験調査 問9・問35(h) 20</p>	<p>①「がん」と治療を決めるまでの間、医師、看護師、他の医療スタッフは治療についてあなたが欲しいと思った情報を提供しましたか? ②あなたは、自分が思うような日常生活を送るのに必要な情報を得られていると思いますか?</p>				
	<p>医療機関の診療機能、診療実績等の公表</p>	<p>拠点病院、支援病院、医療機能等のポータルサイトでのアクセス数(a, 県9, 県10, 県11, 県12, 県23) 20</p> <p>がん患者・家族、県民へ講演会を実施した拠点病院の割合(治療への理解)A32b(a, c) 21</p>																		(4) 患者にとってわかりやすく提示できる体制が整備されている		<p>通院・入院中のがん患者満足度(県18) ①がん情報についての充実度 9</p> <p>セカンドオピニオンの説明を受けた患者の割合A19a(県18) 10</p> <p>妊孕性温存に関する情報が提供された40歳未満のがん患者の割合A18e(h) 11</p>	(4) 病院の診療機能について、十分な情報提供を受けている	<p>通院・入院中のがん患者満足度(県18) 19</p> <p>患者体験調査 問9・問35(h) 20</p>	<p>①「がん」と治療を決めるまでの間、医師、看護師、他の医療スタッフは治療についてあなたが欲しいと思った情報を提供しましたか? ②あなたは、自分が思うような日常生活を送るのに必要な情報を得られていると思いますか?</p>		
	<p>2)がん診療情報の提供の推進</p>	<p>拠点病院、支援病院、医療機能等のポータルサイトでのアクセス数(a, 県9, 県10, 県11, 県12, 県23) 20</p> <p>がん患者・家族、県民へ講演会を実施した拠点病院の割合(治療への理解)A32b(a, c) 21</p>																				(4) 患者にとってわかりやすく提示できる体制が整備されている		<p>通院・入院中のがん患者満足度(県18) ①がん情報についての充実度 9</p> <p>セカンドオピニオンの説明を受けた患者の割合A19a(県18) 10</p> <p>妊孕性温存に関する情報が提供された40歳未満のがん患者の割合A18e(h) 11</p>	(4) 病院の診療機能について、十分な情報提供を受けている	<p>通院・入院中のがん患者満足度(県18) 19</p> <p>患者体験調査 問9・問35(h) 20</p>	<p>①「がん」と治療を決めるまでの間、医師、看護師、他の医療スタッフは治療についてあなたが欲しいと思った情報を提供しましたか? ②あなたは、自分が思うような日常生活を送るのに必要な情報を得られていると思いますか?</p>

県指標	調査名
県1	H22 がん実態調査(院内がん 受診、治療まで)
県2	H22 がん実態調査(院内がん 医療機関ごと)
県3	H22 緩和ケアアンケート調査
県4	H22 がん医療に関するアンケート調査(患者・家族・遺族)
県5	H22 訪問看護ステーションに対する調査
県6	H22 放射線治療実態調査
県7	H22 化学療法実態調査
県8	H22 がん相談支援センター利用状況調査
県9	H23 ならの病診連携実態調査(診療所)
県10	H23 ならの病診連携実態調査(訪問看護ST)
県11	H23 ならのがん医療推進事業(病院 化学療法)

県12	H23 ならのがん医療推進事業(薬局)
県13	H23 消化器がん調査
県14	H23 がん相談支援センター利用状況調査
県15	H24 がん医療実態調査(病院 がん診療実績)
県16	H24 がん相談支援センター利用状況調査
県17	H25 地域連携バス運用状況(H24分)
県18	H25 ならのがんに関する患者意識調査(入院・通院患者)
県19	H25 職場環境調査(県内企業)
県20	H25 がん相談支援センター利用状況調査
県21	H26 地域連携バス運用状況(H25分)
県22	H26 ならのがん在宅療養に関する患者・家族意識調査
県23	H26 ならのがん医療機能調査(病院・診療所・訪問看護ST・薬局)
県24	H26 がん相談支援センター利用状況調査(拠点病院実施)

情報源	
a	拠点病院現況報告
b	患者アンケート
c	拠点病院調査
d	院内がん登録
e	DPC突合データ
f	Mindsや学会への調査
g	レセプト・DPC+院内がん登録
h	患者体験調査
i	一般施設アンケート
j	遺族アンケート
k	がん対策情報センター